

Version 2016/1



BOSCH
Technik fürs Leben

Content

1 CURRENT TOPICS AND NEW FEATURES

| | |
|-------------------------------------|----|
| 1.1 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて | 2 |
| 1.2 Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合 | 3 |
| 1.3 Windows 10 サポートについて | 10 |

2 NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2015/3

| | |
|--------------------------------|----|
| 2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア(ハイライト) | 13 |
| 2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル(ハイライト) | 14 |



1.1 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

※ESI[tronic]2.0 を快適にご使用いただくためにも、最新の診断ソフトウェアをより早く入手していただくためにもオンラインアップデートのご使用をお勧めいたします。

DVDアップデートの中間アップデートとしてオンラインアップデートが出来るようになりました。 ESI [tronic] 2.0 ご使用中のパソコンがインターネットに繋がっている状態であれば簡単な設定作業により常にESI [tronic] 2.0 を最新の状態にてご使用いただけるようになりました。

(注:オンラインアップデートは、あくまでDVDアップデートの間を埋めるための、中間アップデートです。DVDでの最新バージョンへのアップデートは今まで通り必要です。)

オンラインアップデートの利点・特徴

- 現状のライセンス契約のまま利用可能。(追加料金は必要ありません。)
- 常に最新バージョンのソフトを使用可能。
(約2週間毎のアップデートリリース。(平均値))
- 通常のDVDアップデートと比べ(実質)最大3カ月早く最新の診断ソフトが入手可能
- 常に最良の状態でESI [tronic] 2.0 の使用が可能。
(オンラインアップデートには ESI [tronic] 2.0 のサービスパック等も含まれます。)

オンラインアップデート設定手順につきましては、
下記よりご参照いただくことが出来ます。

- KTS ニュース 2015/1 バージョン
- KTS ニュース 2015/2 バージョン
- ESI[tronic] 2.0 オンラインヘルプ
「オンラインアップデートの実行」
- ESI[tronic] 2.0 Trainer
「基本原理」⇒「ESI[tronic] 2.0 の導入」⇒「オンライン・アップデートを実行」



KTS ニュースにつきましては、ボッシュ・イン・ジャパンのホームページ
(下記リンク)よりご参照・ダウンロードが出来ます。

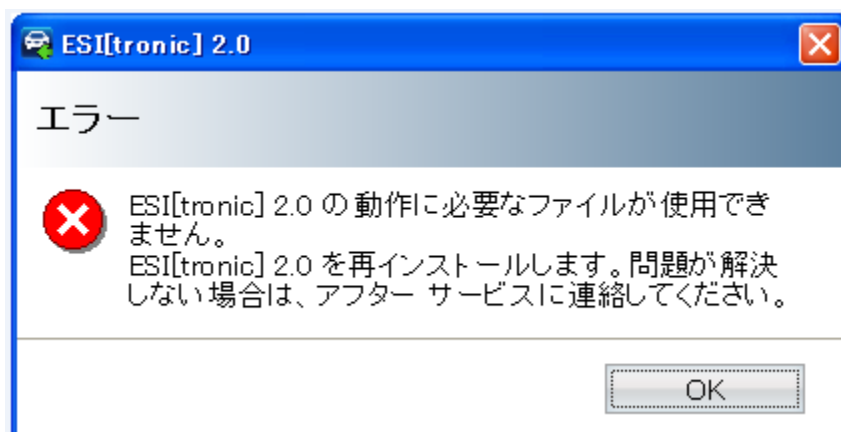
<http://www.bosch.co.jp/jp/aa/products/group.asp?id=ESISoftware>



1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

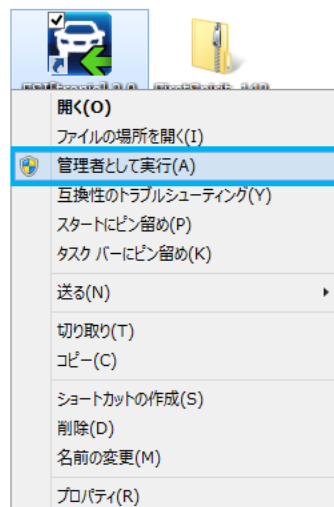
ESI[tronic] 2.0 2016/1 バージョンへアップデート後、1回目の起動の際、一部のお客様において、下図のエラーメッセージが出てESIが起動出来なくなる不具合が生じてしまう可能性があります。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんがご使用のWindows OS に応じて、下記の改善措置を実施していただきますようお願いいたします。なお、本改善措置を実施していただいた後には同不具合の再発はしませんので、2回目以降の起動時には通常通り起動していただけるようになります。

「エラーメッセージ(OS共通)」



Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 をご使用の場合

- ① デスクトップ上の ESI[tronic] 2.0 のショートカットを右クリックします。
- ② 「管理者として実行」を選択し、ESI[tronic] 2.0 を起動してください。



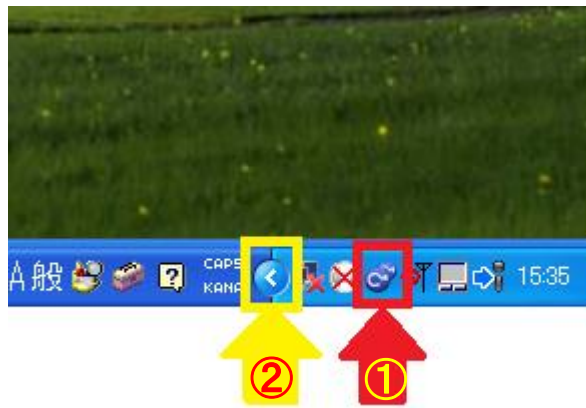
Windows XP をご使用の場合、事項参照 ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

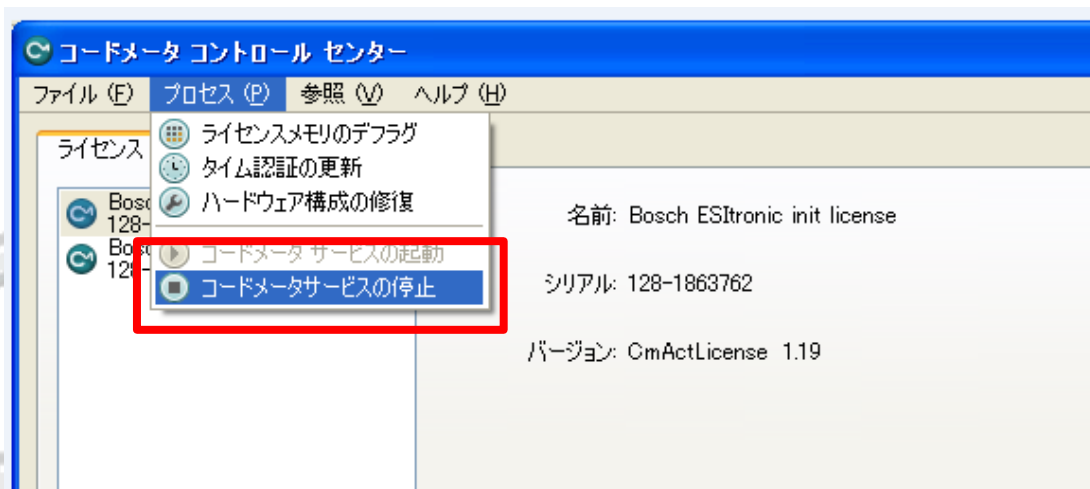
Windows XP をご使用の場合

- ① 画面右下、ツールバー内の「コードメーター」アイコン(下図矢印①)をダブルクリックし「コードメーター コントロール センター」を起動。

注) アイコンが隠れている場合はツールバー内、ツールバー展開ボタン(下図矢印②)をクリックしてツールバーを展開して下さい。




- ② 「コードメーター コントロール センター」の「プロセス」より「コードメーターサービスの停止」を選択。



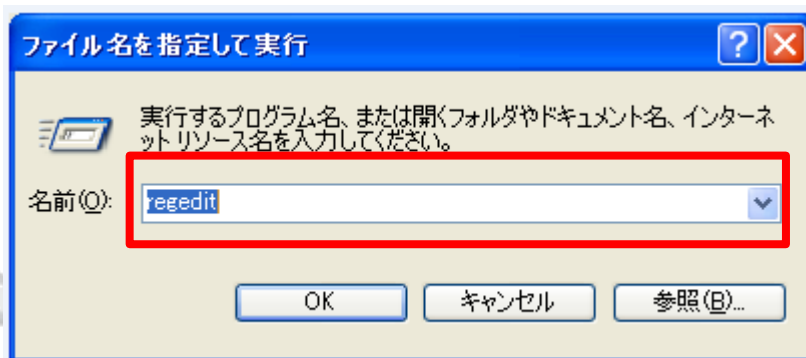
事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ③ Windows「スタート()」より「ファイル名を指定して実行(R)」を選択。



- ④ 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウの「名前」に「regedit」と入力し「OK」をクリック。

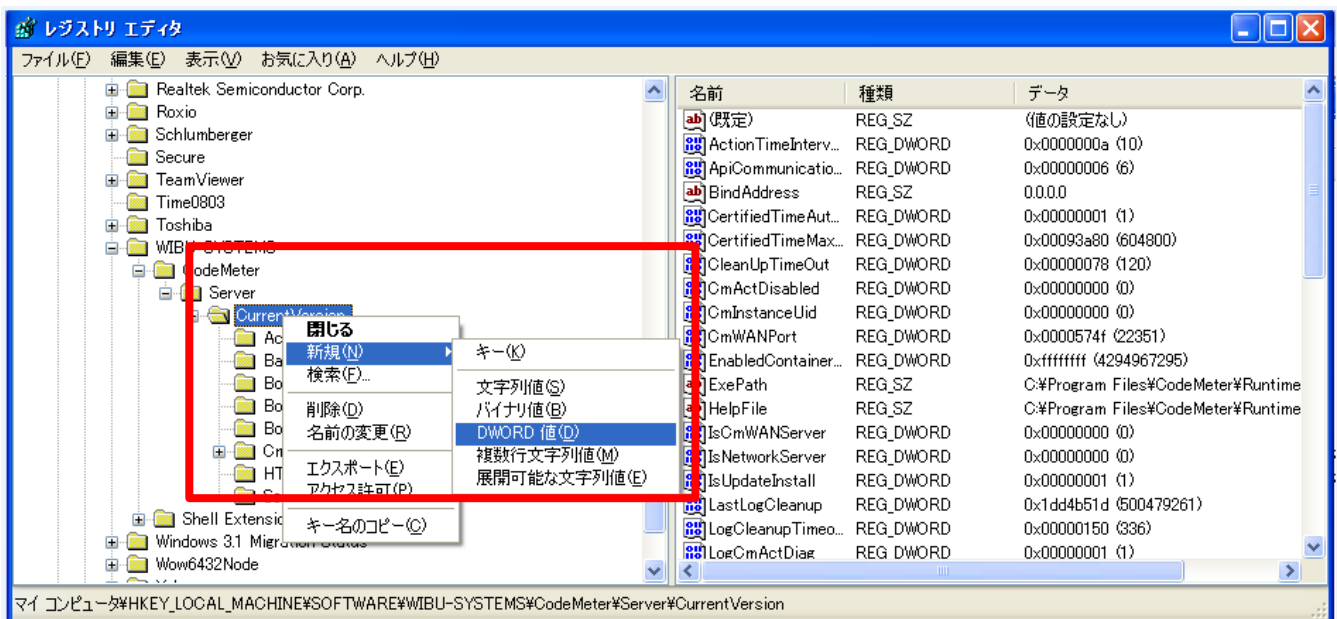


事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ⑤ 「レジストリ エディタ」が開きますので、画面左側のエクスプローラーより下記の順序で「+」ボタンをクリックしフォルダを展開します。

「HKEY_LOCALMACHINE」
 ⇒「SOFTWARE」
 ⇒「WIBU-SYSTEMS」
 ⇒「CodeMeter」
 ⇒「Server」
 ⇒「CurrentVersion」

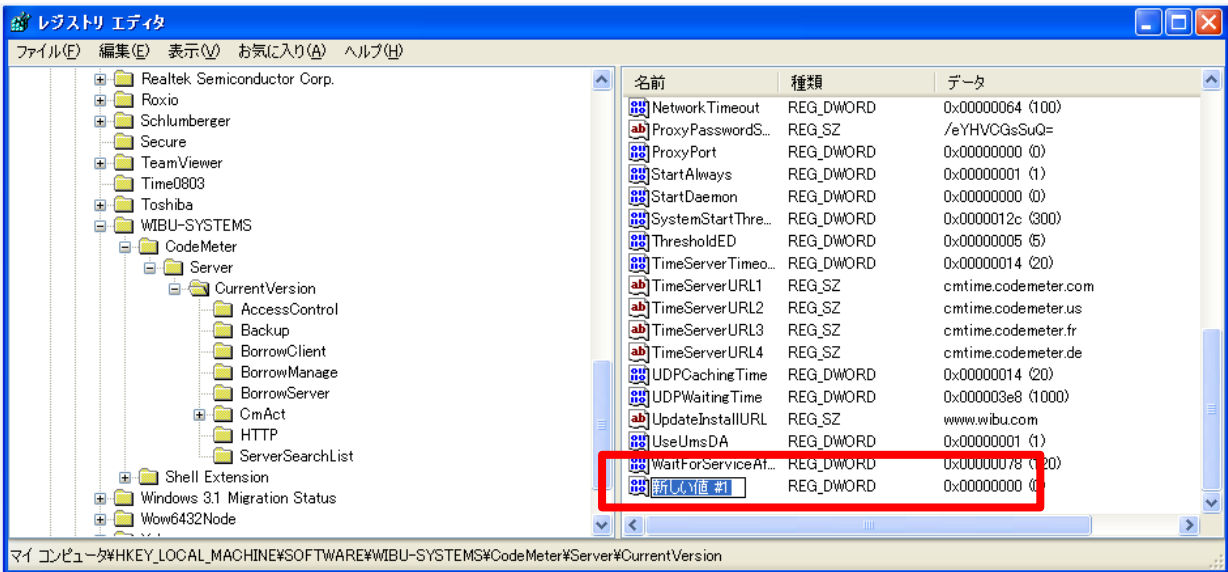


- ⑥ 「CurrentVersion」フォルダを右クリックし「新規」⇒「DWORD 値」を選択。

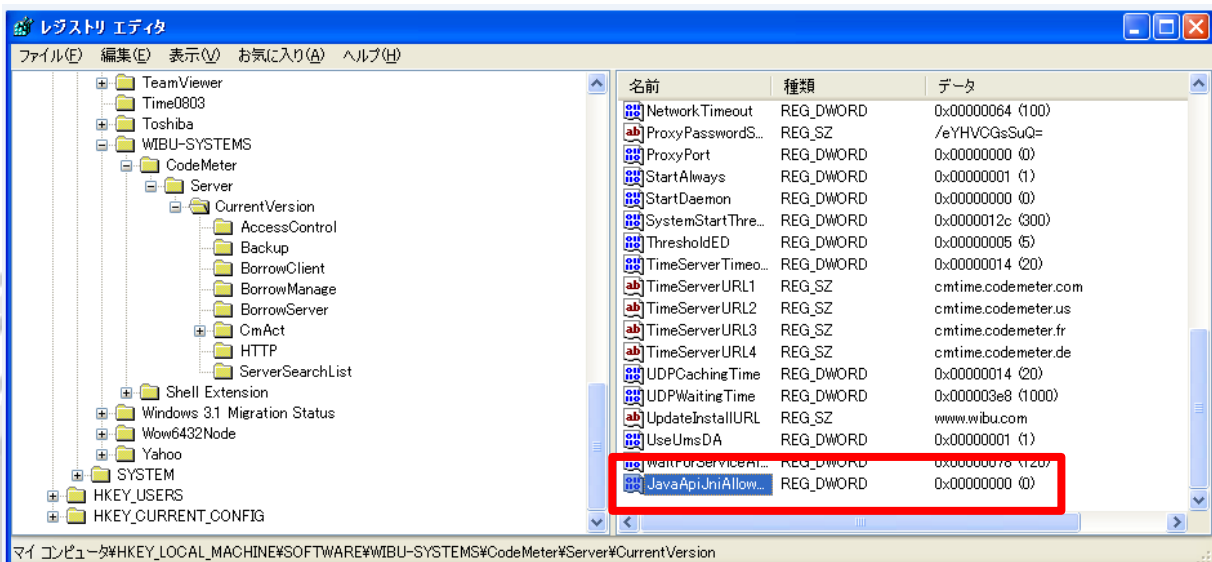
事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ⑦ 「レジストリ エディタ」ウィンドウ右側に「新しい値 #1」が作成されます。



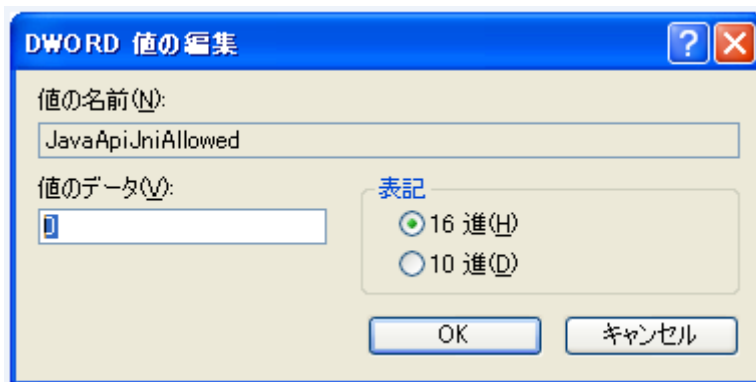
- ⑧ 「新しい値 #1」の名前を「JavaApiJniAllowed」と入力しエンターボタンにて決定。新しく作成された「JavaApiJniAllowed」をダブルクリックします。
注)「大文字」「小文字」の区別に注意して下さい。



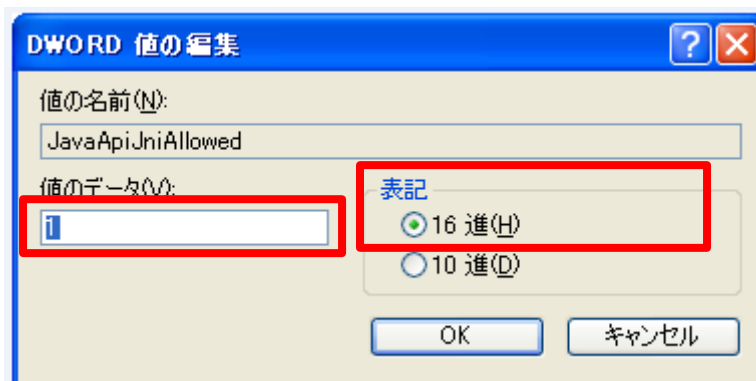
事項に続く ⇒




1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ⑨ 「DWORD 値の編集」ウィンドウが開きます。



- ⑩ 「値のデータ」を「1」に設定し、表記が「16進」にチェックされていることを確認して「OK」をクリック。

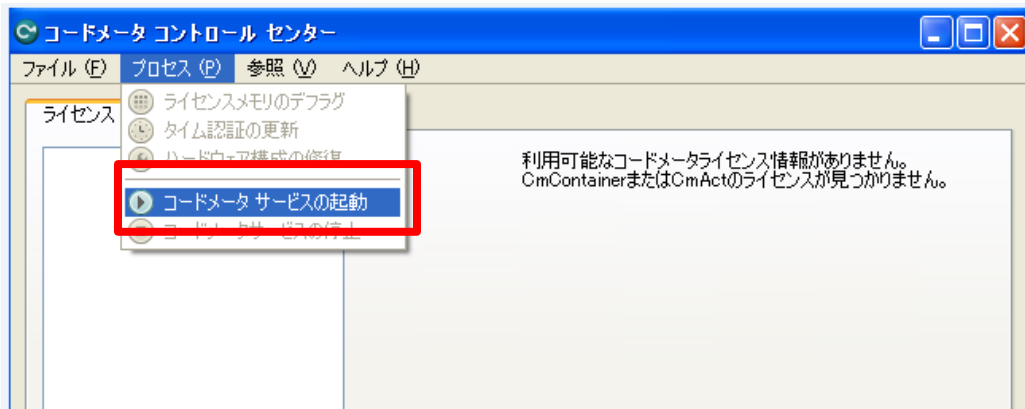





- ⑪ 「レジストリ エディタ」をウィンドウズの閉じるボタン    により閉じます。

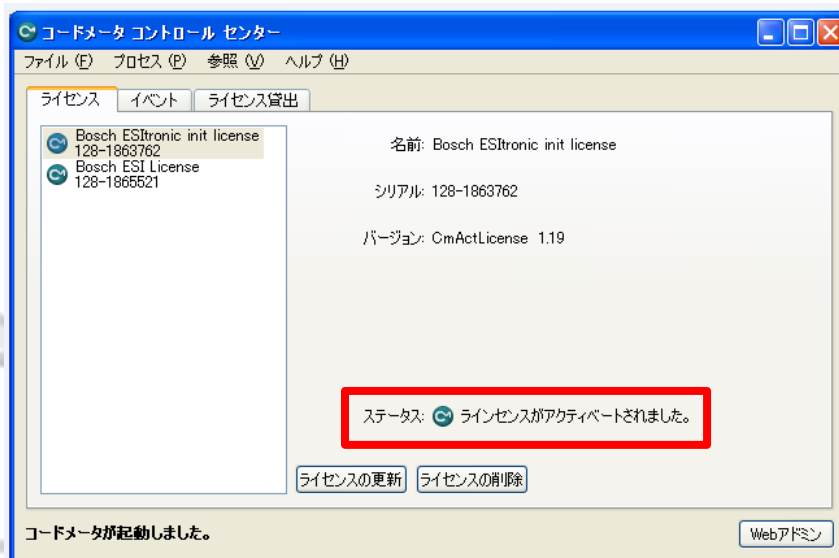
事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ⑫ 再度「コードメータ コントロール センター」を開き「プロセス」より「コードメータサービスの起動」を選択。



- ⑬ 下図のようにステータスが「ライセンスがアクティベートされました。」となっていることを確認し、「コードメータ コントロール センター」をウィンドウズの閉じるボタン    により閉じます。



以上で改善措置は完了です。通常通りESI[tronic] 2.0 を起動してください。

1.3 Windows 10 サポートについて

ESI[tronic] 2.0 2016/1 バージョンへより Windows 10 がサポートされます。

現在ESI[tronic]2.0 をご使用の PC を Windows 7 (または 8) から Windows 10 へアップグレードした場合、ライセンスの再発行やKTS接続設定等の再設定が必要になる場合があります事を、あらかじめご承知くださいますようお願いいたします。




2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア(ハイライト)



| メーカー | システムグループ | システム名 | 備考 |
|----------------|-------------|------------------------|-----------------------------------|
| Toyota / Lexus | 車速/間隔コントロール | クルーズコントロール 4.0 | |
| | エアバック | AB 4.0 | |
| | 計器類 | メーターパネル 2.0 | |
| | シャシー/ステアリング | 電子油圧式 PS 1.0 | |
| | ABS | ESP 8.1 | |
| Nissan | コンフォート | ペダル調整 4.0 | |
| | ヒーター/エアコン | Automatic A/C | |
| | エンジンコントロール | CR/EDC Denso | |
| | 診断/バスシステム | Gateway 4.0 | |
| Honda | エンジンコントロール | PGM-Fi CAN 1.0 | スターターモーター駆動回数リセット カムシャフトセンサー学習 |
| | ブレーキシステム | 電子真空ポンプ 1.0 | |
| Mazda | 計器類 | 複合計器 H8.0 | |
| | ランプコントロール | Static ALWR H8.0 | |
| | ABS | ESP H8.0 | |
| | エンジンコントロール | CR / EDC DEN SH 1.0 | |
| Subaru | エアバック | シート着座システム 4.0 | |
| | エアバック | AB 4.0 | |
| | ヒーター/エアコン | オートマチック A/C 4.1 | |
| | コンフォート | レイン/ランプセンサー 4.0 | |
| | 計器類 | メーターパネル 4.0 | |
| | ランプコントロール | ALWR / xenon light 4.0 | |
| | 集中エレクトロニクス | ZE 4.0 | |
| | ABS | ESP 9.0 | |



新しく加わったダイアグノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上
 “メインメニュー”  ⇒ “車両リスト” ⇒ “コントロールユニット診断”
 ⇒ “New” で確認することができます。


注) 要インターネット接続

2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル（ハイライト）



| メーカー | モデル名 | システムグループ |
|---------------|-------------|-------------------|
| TOYOTA | ヒーター / A/C | エアコンディショナー |
| | エンジンコントロール | CR/EDC 16C10 |
| NISSAN | 1-車両概要 | 診断接続、ヒューズボックス |
| | エンジンコントロール | CR/EDC 16CP 42 |
| MAZDA | 1-車両概要 | 診断接続、ヒューズボックス |
| | 中央エレクトロニクス | 中央電子回路 ZE BK 8.0 |
| SUZUKI | 1-車両概要 | 診断接続、ヒューズボックス |
| MERCEDES-BENZ | 1-車両概要 | 診断接続、ヒューズボックス |
| | エンジンコントロール | EDC 17 CP10 |
| VW | エアバック | AB 10 |
| | シャシー/ステアリング | 電子油圧式 PS 1.0 |
| | ヒーター/エアコン | Climatronic 3.0 |
| | ヒーター/エアコン | オートマチック A/C 3.0 |
| | サービス | サービスインターバルリセット、手動 |
| | 集中エレクトロニクス | ZE 3.0 |
| | 集中エレクトロニクス | ZE 2.0 |



新しく加わったトラブルシューティングマニュアルは、ESIの画面右上
 “メインメニュー”  ⇒ “車両リスト” ⇒ “SISトラブルシューティングマニュアル”
 ⇒ “New” で確認することができます。

注) 要インターネット接続